

○議長 横尾 武志君

6 番、田島議員の一般質問を許します。田島議員。

○議員 6 番 田島 憲道君

6 番、田島憲道です。

中央公園整備事業について一般質問させていただきます。これは 1 2 月議会のときに、ちょっとやり残したことなので。大変眠たいです。質問前は食事を抜くんですけど、中西定美議員から食事に誘われてですね、食べ過ぎちゃいました。はい、じゃあ行きます。

①のワークショップ等でリニューアル整備の計画ができ上がっているようですが、その後の進捗状況をお尋ねします。このことについては、町長が 2 4 年度施政方針で、「完成後 4 0 年以上経過し、老朽化を始めとした課題がある。中央公園をリニューアルするため、2 3 年度は住民参加のワークショップを開き、基本設計を進めました。2 4 年度にはその基本設計をもとに、小さな子供からお年寄りまで楽しみ、憩える公園となるよう実施設計を行う。」と述べています。

その時の益田議員の一般質問、2 4 年の 3 月議会ですね。そのときに、子供、大人、高齢者が元気はつらつとなれるような健康遊具の設置をしてはどうかと提案されています。健康づくりが医療費の抑制になるんだとそのときしっかりと提案されていました。あれから 3 年になりますが、今現在、どのような状況になっているのか全く見えておりません。きのう、益田議員の質疑で説明が少々ありました。より詳しく説明をお願いいたします。

○議長 横尾 武志君

環境住宅課長。

○環境住宅課長 入江 真二君

それでは、ワークショップ等でリニューアル整備の計画その後の進捗状況というところでございます。今、田島議員さんもおっしゃったように、町長の施政方針でも 2 3 年中に、2 4 名の近隣の住民及び利用者の方からワークショップを立上げまして、4 回にわたる意見をまとめて、基本設計をまとめておりました。当初の計画では、その基本設計をもとに、実施設計を 2 4 年度、2 5 年度に本工事ということでしたけれども、基本設計の総事業費が概算で約 2 億 2, 0 0 0 万円、それと補助金を社会資本整備総合交付金を当てにしておりましたけれども、それに関する補助金が数千万と総工事費に対して非常に少ないということで、他の補助金の再検討するというのが一つ。それと総事業費 2 億 2, 0 0 0 万円を約 2 割ぐらいカットした中で見直すということを庁内で検討いたしました。それにより 2 4 年度の実施設計というものが遅れておまして、その補助金につきましては、平成 2 5 年に九州防衛局と協議を行いまして、昨年 5 月に防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金の申請を昨年 5 月に行っております。それと、その申請を行う前に、2 5 年 1 1 月にワークショップメンバーの方にも 2 4 年の 3 月を最後にした以来、中央公園

平成 27 年第 1 回定例会（田島憲道議員一般質問）

のリニューアルのことが全く報告もできておりませんでしたので、事業の見直しと補助金の確保、補助金交付決定後のスケジュールについて説明しております。現在は防衛局の補助申請の結果を待っている状況でございます。

以上です。

○議長 横尾 武志君

田島議員。

○議員 6 番 田島 憲道君

る、ありがとうございます。補助金のメニューが見つかったということで、今回、実施設計の予算がついたということですね。その事業の見直しが行われているとおっしゃいましたが、2億かかるということで、広いなとは思いますが、どういったところにお金がかかるのでしょうか、木を整備したりとか。いろいろ坪当たりいくらとかそういう計算で出ますかね、広さと坪を割って。

○議長 横尾 武志君

環境住宅課長。

○環境住宅課長 入江 真二君

工事については、敷地の造成工事、それと施設工事、それと施設工事に関しては、園路広場とか休憩施設、サービス施設、遊具施設、管理施設、建築施設等々、植栽工とか、全面リニューアルをいたしますので、そういったことについて金額が上がっておりまして、1平米当たりの概算が1万7,763円となっております。

以上です。

○議長 横尾 武志君

田島議員。

○議員 6 番 田島 憲道君

そんなに、1平米当たりで1万7,000円となると、やっぱり広大な土地なんだなと感じました。

じゃあ②のリニューアル整備計画の具体的な内容、公園のレイアウト、機能、スケジュールなどはどのようになっているのかお尋ねします。

○議長 横尾 武志君

環境住宅課長。

○環境住宅課長 入江 真二君

それでは、第5次総合振興計画では、公園は住民のふれあい、交流の場となることから、ニーズに応じて、住民に身近な公園の整備を進めるとしております。施策を推し進める主要事業とし

て「町の中心部に位置する中央公園をあらゆる世代が集い、楽しむことができる公園としてリニューアル整備する」としております。このコンセプトに沿って、住民ニーズ、意見を計画に反映すること及び計画段階から住民の皆様に参加していただくこと。これにより、生まれ変わる中央公園に愛着を持っていただくことを目的としてワークショップを実施しております。ワークショップメンバーには、中央公園の近隣 6 自治区の代表者の方 12 名、それと利用関係者として、老人会、婦人会、PTA、商工関係者、幼児の保護者等による代表者 12 名、合計 24 名の住民の方で構成され、このワークショップから出された意見をもとに設計案をまとめ、その設計案を見てまた新たな意見による設計案を修正する。そういった手法で基本設計をまとめております。

ワークショップでは、中央公園は町の中心部に位置しており、周辺には町民会館などの公共施設があり、新しい商業施設、これはスーパーはまゆうのことですけれども、新しい商業施設ができることで、中心市街地が活性することが考えられるため、この公園を憩いの場、住民同士の交流の場、芦屋町のシンボルと位置づけ、中央公園の再整備をすることを基本として御意見をいただいております。延べ 4 回のワークショップの検討を踏まえた計画案では、中央広場として、イベントや軽スポーツを楽しむゾーン。それと、現クスノキをシンボルツリーとして、遊具を設置し、親子連れが楽しむことができる遊具広場ゾーン。それと先日、益田議員からも御質問ありましたが、高齢者向けの健康遊具を設置して、公園で憩いながら健康維持ができる健康広場ゾーン。公園敷地の外周には散策やジョギングができる園路や藤棚や木陰で休憩できるベンチを設置する計画でございます。

また、中央公園は、芦屋町の地域防災計画の中で広域避難所として指定されております。このため災害時に役立つ機能を持たせた遊具等も設置する計画でございます。今後のスケジュールにつきましては、防衛施設周辺民生安定施設整備事業の補助金が交付決定、これがおそらく 27 年の 4 月ぐらいになると思いますけれども、交付決定がされますと、27 年度に実施設計、28 年度に本工事となる予定でございます。

以上でございます。

○議長 横尾 武志君

田島議員。

○議員 6 番 田島 憲道君

4 回のワークショップ、ここで議論が積み上げられました。しかし、そのころはですね、まだ、「しんえい」があったんですね。当時、あの中央公園をリニューアルするとするならば、僕もまず思ったのは、二つのスーパーを中心とした公園づくり。お互いの店を往来しやすく、そこで買った弁当を芝生の上でお惣菜などを広げて、自然を感じながら食事ができればいいじゃないかなあと、その当時は思っていました。そして言われるように、健康遊具があってもいいし、今も

平成 27 年第 1 回定例会（田島憲道議員一般質問）

高齢者がこの公園内をぐるぐるウォーキングなどをしていますよね。今、あの事情が変わっています。「しんえい」さんがなくなっております。そしてですね、商店街利用者、夜の飲食店、従業員、お客さんですよね。そういった方たちの駐車場の問題もあらわになってきています。そこでいくつか問題を指摘してみたいと思います。

まずですね、戦没者の慰霊塔があります。これ、公園の奥に藤棚がありまして、その奥にそびえ立っているんですけど、その藤棚が邪魔して、その遮っているんですよね。今、慰霊祭は町民会館でやっていますし、せっかくのこの慰霊塔なんですけど、直接関わったりできるのは盆明けの合同の盆踊りくらいで、ここもですね、ほとんど主催者、その盆踊りの主催者以外は慰霊塔まで行かないような状況であります。各いろいろなところの戦没者に対する慰霊塔というものは、どこもそのような状況で管理されているのでしょうか。

私、東京におるころはよく、千鳥ヶ淵とかですね、あとは旅行が好きで知覧、沖縄のひめゆりの塔も行きました。どこもですね、花を絶やさず綺麗にしております。しかし、私たちの芦屋町の慰霊塔はいつもシャッターがおりています。先ほどの刀根さんの商店街のシャッター通りと言われていましたが、似たような感じで慰霊塔も寂しい感じがします。

慰霊塔の管理は現在、どのようになっていますか。この慰霊塔ができた経緯といつからこれがあるのか、詳細説明できればお願いいたします。

○議長 横尾 武志君

福祉課長。

○福祉課長 吉永 博幸君

戦没者慰霊塔でございますけども、昭和 37 年の 7 月にですね、戦没者慰霊塔の建設期成会というものが設立されました。工事に着工されたのが 10 月ですね。このときに、着工する前に、工事にかかる設計管理は町の土木課で担います。それから中央公園用地を提供しますということが約束されて、着工されています。12 月に竣工・除幕の式をやられて、そして翌年の 9 月にですね、一応決算ということで、全体で大体 334 万 5,000 円ぐらいかかっています。町民の寄付が 83 万 9,000 円、町の補助金が大体 250 万という内訳でございます。この決算が 9 月に報告されて、すぐその後、町へ寄付採納願いが提出されて受領されておりますので、昭和 38 年 9 月から町の所有財産となっております。管理に関しましてなんですけども、芦屋町の遺族会ですね、遺族会の方々が管理に当たられております。

以上でございます。

○議長 横尾 武志君

田島議員。

○議員 6 番 田島 憲道君

平成 27 年第 1 回定例会（田島憲道議員一般質問）

戦没者の慰霊塔ですからね。知覧はまではいかないにしても、やっぱりきちんと祭ってあげなきゃいけないと思います。遺族も大変高齢化して、お年ですよ、皆さん。今後のことはこれはどうするのか、どうなるのでしょうか。お尋ねします。

○議長 横尾 武志君

福祉課長。

○福祉課長 吉永 博幸君

慰霊塔は昭和 37 年に建設されたとはいえ、十分立派でございます。これまで、修繕、防水も実施してきております。ただ現状ですね、シャッター、今あけたらですね、上の天井の漆喰がちょっと、一部落ちておりますし、落ちかかっておりますので、この天井の修理のために当初予算に補修費を計上しておりますので、今後はその修理を踏まえてですね、今後ともその慰霊塔をシンボルとして、遺族会の方々に管理していただくというのが私どもの考えでございます。

以上です。

○議長 横尾 武志君

田島議員。

○議員 6 番 田島 憲道君

次の質問に行きます。

今、はまゆうスーパーの駐車場の裏側ですね、これが、私たち飲食店の人たちに開放されておりますが、表側、これ 8 時で施錠しちゃうんですよ。僕ら飲食店側も……………

○議長 横尾 武志君

田島議員。それは通告書にないが。（発言する者あり）関連とって、中央公園整備事業についてだけしかない。（発言する者あり）そやから、通告書どおりにやってもらわんと、あなた議会ルールをみずから崩すようなことはしちゃあいけません。（発言する者あり）わかりました。この次にしなさい。

○議長 横尾 武志君

田島議員。

○議員 6 番 田島 憲道君

その駐車場なんですが、今何台ぐらいとめられますでしょうか。今後そのリニューアル後も引き続き、飲食店、お客さん、従業員の人も使えるようになりますか。そして、今ですね、そのところをお願いします。

○議長 横尾 武志君

環境住宅課長。

○環境住宅課長 入江 真二君

平成 27 年第 1 回定例会（田島憲道議員一般質問）

現在の駐車場台数は約 20 台くらいとめられる駐車場が中央公園の東側のほうにございまして、それは、夜間も開放しているというか、そういう状況でございます。

以上です。

○議長 横尾 武志君

田島議員。

○議員 6 番 田島 憲道君

駐車場が、台数に限りがあるんですね。それで飲食店の人たちなんかは、テニスコートの裏の元テニスコートの裏ですかね、そこの 20 台とめれるところにとめて出勤するわけですよ。帰るときに、やっぱり怖い思いをしている。いろいろ私は相談を受けるんですけど、きのうの質疑の中で、総務費でカメラが 4 台つくということなんですが、先日も中学生の事件がありましたよね。中 1 の子供が殺された。捜査の決め手はやはり防犯カメラだったんですよ。ここに、やはり死角が出てくると思うんですね。公園というのはどうしても。夜中には誰も人がいないということになれば、カメラを設置することができないか、ちょっと提案ですが、お答えをお願いします。

○議長 横尾 武志君

環境住宅課長。

○環境住宅課長 入江 真二君

中央公園の実施設計は 27 年度にその防衛の補助がおりたときにやりますが、そのときの検討課題とさせていただきます。

以上です。

○議長 横尾 武志君

田島議員。

○議員 6 番 田島 憲道君

やはりですね、駐車場が多くて距離があると、本当に夜の一人歩きは大変危険なんですよ。これは絶対、必ず防犯カメラの設置を検討してもらいたいと思います。そしてですね、これもちょっと提案になりますが、中央公園の片隅でもいいんですが、ごみのステーション、ごみ出しステーションがあれば、大変便利がいいんじゃないかなと思うんですよ。

12月の議会で、小田議員の一般質問で、お年寄りがごみ出しに困っているということで、その状況が大変目に浮かんできたんですね。ヘルパーさんが全員でごみを持って帰ってあげていると。それを事業所でためているのかなあと思ったんですよ。ごみ出しに困っているのはですね、介護に必要なお年寄りばかりでなくて、飲食店の人たちも困っているんですね。集荷場所によりますけど、8時までには出さなければいけないところがあるんですよ。夜中に店を閉めてですね、また数時間後に捨てに来なきゃいけないんですよ。週2回。それと、経営者の中には、遠方から、

平成 27 年第 1 回定例会（田島憲道議員一般質問）

直方やら、筑豊から北九州から家賃払ってきている経営者もいるんですね。それとですね、生ごみよりプラごみ、アルミ缶、段ボールなど、これは資源ごみというんですかね。これが大変多いんですよね。こっちのほうが月 2 回しか収集がないんですよね。皆さんも御存知でしょうが、その私たち飲食店は、食材のごみはさほど出ないんですよ。お客さんの食べ残しとか、魚のあらとかそんなもんなんです。それより、資源ごみのほうがちょっと問題になっておりまして、私の店ですけど、自治区の子供たちに・・・・・・・・

○議長 横尾 武志君

田島君、あんまり言うと発言中止するよ。通告書どおりやりなさい。飲食店のことはいい。飲食店のことは別の機会にしなさい。中央公園にごみ出しの場所をつくれということだけでいいんやろ。飲食店の皆さんのことはここに載ってない。そうやから、中央公園の整備事業についてを、今、ごみ出しをつくったらどうかという意見でしょ。（発言するものあり）詳しくはいい。そうすると、横道にそれる。全員がそういうことになる。（発言するものあり）

○議員 6 番 田島 憲道君

リニューアルの計画の中で見直し事業少しされるということですが、こういったことも検討できないかとお尋ねします。

○議長 横尾 武志君

環境住宅課長。

○環境住宅課長 入江 真二君

公園は基本は不特定多数の方が集まってそこで、憩ったり遊んだりというところがございますので、その中でごみ箱を置くというようなことはできても、ごみステーションを設置するのは可能ではありません。

以上です。

○議長 横尾 武志君

田島議員。

○議員 6 番 田島 憲道君

いろいろ言わせてもらいましたが、できれば考慮してもらいたいと思います。そしてまた、町長の所見を、最後です。伺いたいと思います。

○議長 横尾 武志君

町長。

○町長 波多野茂丸君

中央公園は、船頭町の核店舗ということで、もう何十年ぶりかで実現してスーパー誘致することができたわけでございます。芦屋町はやはり核を何かつくらないとですね、やはりいけないと

平成 27 年第 1 回定例会（田島憲道議員一般質問）

ということで、あの中央公園の我々が学生のころから中心地であったわけでありまして、その後、今、田島議員言われましたように、慰霊塔も 50 年もたっているということですね。なかなか維持管理も難しい。そして、私もあそこよく通るんですけど、なかなか憩いの場として今の現在にマッチしているかという、マッチできてないということがあるわけでございます。田島議員のほうからきょうこれで、駐車場はどうするのかという質問が出るかなと思っておったのですが、懸案は公園ができた方がいいが、町民会館ある、いろいろな形の中で今皆さん子供連れでおいでになられても、やっぱり車でおいでになる。駐車するところがない。これをどうするかというのが懸案であろうかと思うわけであります。

今からもいろいろな町民の方、特にあの周辺の方の御意見をさらによくお聞きして、そしてまた、町民の方にも御意見をお聞きして、皆さんが使いやすいように、よりよい公園に、芦屋のシンボルとしての公園としなければならないと思って今まで取り組んだわけでございますが、これも先ほどと一緒にどうするかという次の方によってどのようになるかわかりませんので、これぐらいで。

○議長 横尾 武志君

田島議員。

○議員 6 番 田島 憲道君

では、駐車場問題は 6 月の議会で取り上げさせていただきまして、私の一般質問を終わらせていただきます。

○議長 横尾 武志君

以上で、田島議員の一般質問は終わりました。